魂の叫び・「戦死やあわれ」
―竹内　浩三―

戦死やあわれ
兵隊の死ぬるやあわれ
とおい他国で　ひょんと死ぬるや
（「骨のうたう」）

驚いた。

竹内浩三がフィリピンのバギオで戦死したのが、本当なら青春真っ只中のはずの２３歳。
自分はそれよりも随分多く生きている。
２３歳のとき、私は果して何をしていたのか・・・。
◇◇◇